

# 集まろう! 佐賀んもん

関西で頑張る貴方を応援します

特集：集まろう!佐賀んもん20号発行記念

令和7年（2025年5月1日発行）  
発行元 関西佐賀県人会事務局



## CONTENTS

|                         |       |    |                               |       |    |
|-------------------------|-------|----|-------------------------------|-------|----|
| 会報誌20号記念                | ..... | 2  | スポーツ振興                        | ..... | 18 |
| 会長・副会長から一言              | ..... | 9  | 我が市の一押し PR コーナー（伊万里市、鳥栖市、唐津市） | ..... | 21 |
| 戸上電機製作所「100年の歴史と未来への挑戦」 | ..... | 11 | 活動報告                          | ..... | 24 |
| 紹介します（関西で活躍する元気な人を紹介）   | ..... | 12 | 総会 / 同窓会 / 同郷会開催予定            | ..... | 25 |
| 佐賀県関西・中京事務所からのお知らせ      | ..... | 16 | 肥前佐賀の誇りと誉れ その二（吉村照治さん）        | ..... | 26 |
| ご協力金お礼                  | ..... | 17 | 偉人シリーズ その二（野田大介さん）            | ..... | 28 |

20号を発行する事が出来ました。



会員様とのコミュニケーションを計りたい。  
そんな思いから始まりました

## 0 創刊号が伝えたかった事

### 創刊のいきさつ

新会長として岡豪敏会長が就任され、新体制の元、10名余りで関西佐賀県人会の今後のあり方について検討する運営検討委員会を立ち上げ、当時「伊萬里もん会」の事務局長であった松尾正隆氏を関西佐賀県人会の事務局長に迎え、新しい体制での運営の開始となった。同年から「集まろう佐賀もん」の創刊となった。

### 創刊号の目玉記事

第64回「佐賀県人会」総会「神戸ポートピアホテル」での開催内容が紹介されました。佐賀県知事の山口祥義様をはじめ、佐賀県議会議長・中倉政義様、兵庫県知事の井戸敬三様ら多数のご来賓の方々をお迎えして、総勢280名で開催されました。当時、総会の場所は兵庫、大阪、京都での持ちまわり形式だったみたいです。

この年、事務局の運営が佐賀県関西・中京事務所から県人会に変更され新体制となりました。

## 新会長就任の挨拶



会長 岡 豪敏

関西佐賀県人会の新会長に就任された岡豪敏より、不慮の事故で亡くなられた前会長の貝原俊民氏への追悼の挨拶が掲載されています。

貝原俊民氏は、平成27年11月18日に突然の交通事故によりご逝去されました。「大変残念であり、痛切の極みでございます。ご存じの通り、平成の阪神・淡路大震災が発生した際には兵庫県知事として復旧・復興を陣頭指揮され、その功績は計り知れません。

その後、平成14年から昨年までの長きにわたり関西佐賀県人会の会長を務めていただき、県人会の発展に大きく貢献されました。」と述べられました。そして、これか

### 副会長からの挨拶

らの新体制としての取り組みについての説明がありました。

「私のひと事」のコーナーで副会長の池田壽雄様・星野鐘雄様・井本辰夫様からのご挨拶が掲載されています。



副会長 井本辰夫



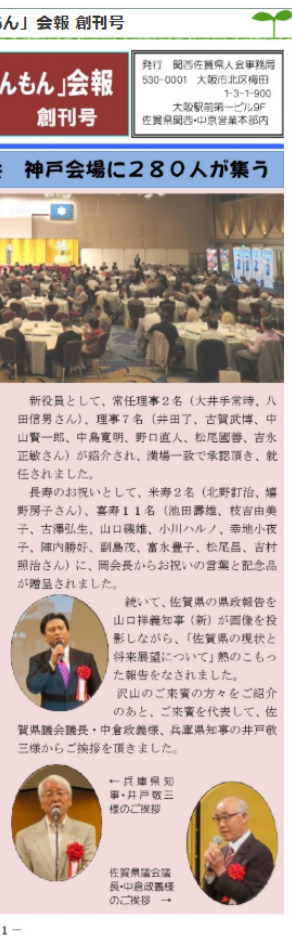
副会長 池田壽雄



副会長 星野鐘雄

副会長から、交通事故で急遽された貝原会長へのお悔みの言葉と、新しい体制での抱負が語られました。

## 号表紙







## 会員の皆様に支えられて10年!!2

2015年(平成27年)9月に発行された「集まろう!佐賀もん」は関西佐賀県人会会員の皆様に支えられて、おかげ様で創刊20号をお届けすることとなりました。長年のご愛顧に感謝いたします。今回の記念号では、その歴史を振り返ってみたいと思います。



事務局長 松尾 正隆

### 会報の発刊に寄せて

事務局長に就任された松尾正隆氏より、会報発刊にあたっての挨拶が掲載されています。松尾正隆様は伊万里市のご出身で、大阪(高槻市)に住まわれて、半世紀以上になるそうです。(株)西島製作所に勤務されていた時に、社長であった原田龍平様は佐賀県人会の会長を8年間なされており、人事部に所属する松尾正隆様に、「同窓会県人会などの集いには積極的に参加するように」との指示で総会やイベントには積極的に参加されており、理事として15年活躍されていました。新しく事務局長に就任され企画・編集をされたみたいです。会社での社内報の作成をされていた経験を活かして、「集まろう佐賀もん」が創刊されました。

「継続は力なり」をスローガンに次世代に受け継がれていく会報にしたいと情熱を傾けて取り組んでいくと決意を表明されました。



司会 小堀順子さん

### 総会司会者では小堀さん初登場

この年、初めて関西佐賀県人会に参加し、さらには司会を担当するという貴重な機会をいただきました。不安もありましたが、多くの同郷の皆様に支えられ、無事に務め上げることができました。当日は300名近くの方々が参加され、盛況の中、佐賀にまつわるお話や交流を通じて、改めて郷土愛を深く感じた一日となりました。

会場では佐賀の近況や地元との意外な繋がりについての発見もあり、和やかで楽しい時間を過ごしました。同郷の皆様と語り合う中で、故郷を離れた今だからこそ感じる佐賀の魅力や心のつながりの大切さを実感しました。記事内では、そんな初参加の体験や当日の様子、そして佐賀への思いを綴っています。

## 創刊号

関西佐賀県人会「集まろう!佐賀もん」

関西佐賀県人会「集まろう!佐賀もん」

平成27年(2015年)9月1日発行

平成27年度 第64回総会 神



去る6月7日(日)、恒例の「関西佐賀県人会」総会《集まろう!佐賀もん》が、「神戸ポートピアホテル」にて盛大に開催されました。

梅雨期の中、青空の好天に恵まれ、午前10時の受付開始を待つように参加者が集い、佐賀県知事の山口祥義様をはじめ、佐賀県議会議長・中倉政義様、地元兵庫県知事の井戸敏三様ら多数のご来賓の方々をお迎えして、会場は280人が一同に会して、終始和やかな雰囲気の中1年ぶりの再会を楽しみました。

本年は第64回の開催で、これまで佐賀県関西・中京営業本部(以下大阪事務所)が事務局運営を行っていましたが、次年度から当県人会に事務局を設置、運営にあたることになりました。

また、司会進行は永年携わって頂いた秀島祐子さんに代わり、小堀順子(有田町出身)さんに担って頂き、完璧に進めて頂きました。

定刻午前11時、星野副会長より開会の言葉を述べられたあと、故県原俊民前会長並びに物故会員の皆様のご冥福を祈って黙祷を捧げました。

続いて、同窓会会長(新)より、さらなる新しい集いにしてゆきたい。との決意を述べられました。(次頁詳述)

総会議題は、関西・中京営業本部・玉島司本部長より、平成26年度事業実績並びに決算、平成27年度事業計画並びに予算案について提議し、清場一致で承認頂きました。

## 関西県人会 64年目 初の会報



大阪支社 関西在住の佐賀県出身者でつくる「関西佐賀県人会」が、設立64年目を迎えて会報を発行した。

同県人会は毎年6月に総会と懇親会を開催している。今年も神戸に280人を集めて実施した。しかし会員が顔を合わせる機会はない。会報を発行することで、会員間の交流を深めたいという思いで、今年から発行することになった。

9月上旬から連絡先が確認できた約1200人の会員に発送すると、感謝の電話やファクスが事務局に多数寄せられた。今後、年2回の発行を目指しており、次回は来年3月に予定。松尾事務局長は「会の発展には会員の取り組みが不可欠。会報が会員同士の絆を深めるきっかけになれば」と話している。(澤登 啓)

なんと!「佐賀新聞」で大きく取り上げられました。

佐賀新聞  
2015年(平成27年)  
9月19日(土曜日)朝刊

シンボルマークは  
創刊号から「カチガラス」



創刊号

A4 カラー 8 ページ

発行部数 1400 部(推定)

編集者 事務局 松尾正隆



## 4



## 第2号からは様々な企画

### 『第三回ふるさと佐賀紀行』『佐賀さ行こう!ふるさと大発見の旅』のレポート

第4号にて関西佐賀県人会設立65周年を記念して開催された3泊4日の船とバスの旅の開催レポートが掲載されています。バルーン大会は天候不良で見えなかったものの、オープンしたばかりの「佐賀バルーンミュージアム」や「武雄センチュリーホテル」での温泉や料理、世界遺産「三重津海軍所跡」を廻り楽しい旅行だった事が伝わってきます。

**第3回ふるさと佐賀紀行「佐賀さ行こう!ふるさと大発見の旅」を終えて**

関西佐賀県人会では、設立65周年を記念して、第3回ふるさと佐賀紀行「佐賀さ行こう!ふるさと大発見の旅」を実施しました。

今回は、大阪南港から往復フェリーを使って、去る10月31日(月)から11月3日(木)までの3泊4日の船旅で、有志35名の参加を頂きました。

10月31日、午後6時に大阪南港に集合。参加の皆さんは元気満ち、定刻までにお集まりいただきました。そして、出発ロビーにおいて、井本団長より「皆さんと楽しい旅をして、沢山の思い出を持ち帰ってほしい」と旅の無事を願う結団式を行いました。

私たちは名門大洋フェリー「きたきゅうしゅう2号」に乗り、各自寝床を確認して、船上レストランに集い、夕食のバイキング料理をいただきました。皆さん、しっかり食べて、しっかり飲んで、秋の夜長を船上でくつろぎました。

幕末・維新のさむけに胸を熱くする「佐賀城」の面影を偲ぶことができました。鍋島36万石のシンボル「佐賀城」が完成したのは江戸時代の初期です。武士の時代から近代へ移り変わる激動の歴史を見守った城下町には、今も武家屋敷や商家などが当時のままの姿で残っています。

「佐賀城本丸歴史館」の見学を終えて、「御玄閣」をバックに記念写真を撮って、昼食会場へと移動しました。

昼食は、佐賀県庁の西側に位置する「ホテルニュー

### 「スポーツ振興」コーナーとしなどへの支援金贈呈や記事が

今でも継続している「スポーツ振興」コーナーの掲載が開始されました。この年は

#### スポーツ振興の激励を行いました

##### ◆第97回全国高等学校野球選手権大会ふるさと代表高「龍谷高校」出場

昨年8月5日(水)第97回全国高等学校野球選手権大会の佐賀県代表に龍谷高校が決定し、佐賀県高野連の松田一哉会長(佐賀工高校長)をはじめ、龍谷高校の徳重清隆校長、並びに同校同窓会「関西振興会」の青木兵庫会長ら9名の

### 第9号から八田信男さんが会長会長挨拶が掲載されています。

### 新しくホームページが開設されました。

ホームページが開設されて、新着情報や会報誌過去号の閲覧が可能になりました。

**ホームページを開設しました**

集まろう!佐賀もん

**関西佐賀県人会**

ようこそ!HPへ

私たちのシンボルは「カチガラス」です



SAGA

### 佐賀県のイベントが掲載されました

関西で開催される佐賀県関連のイベントが開催されています。

**佐賀県イベントのお知らせ** ぜひ、お出かけ下さい!

◇「大龍馬」観光展  
・11月12日(土)～13日(日) 12:00～17:00 JR京都駅(駅前広場)(京都市)  
・坂本龍馬ゆかりの静岡、広島、山口、高知、佐賀、長崎、鹿児島各県合同の観光イベント  
・佐賀県は、観光PRやFacebook登録抽選会を実施予定

◇佐賀・長崎・福岡物産展(仮称)  
・11月中旬 阪急うめだ本店(82F)(大阪市)  
・佐賀県の果物や野菜、お肉、加工品等を販売予定

◇Re:サガミーティング  
・12月10日(土) 17:00～19:00 ANAクラウンプラザホテル大阪(大阪市)  
・10～30代の佐賀出身者や佐賀に興味がある学生や社会人を対象に開催。  
・参加費無料で佐賀の美味しい食事が楽しめますので、お知り合いの方などご紹介ください。  
・事前登録が必要ですので、ご注意ください。

◇九州・沖縄観光物産展  
・1月21日(土)～22日(日) せんちゅうパルク会場(豊中市)  
・九州各県大阪事務所合同の観光物産イベント  
・佐賀県は、観光PR、特産品販売のほか、Facebook登録抽選会を実施予定。

会報 第4号

関西佐賀県人会「集まろう!佐賀もん」会報 第4号

発行 関西佐賀県人会事務局 530-0001 大阪市北区梅田 1-1-1 9F 佐賀県関西会中事務部

平成29年度 第66回関西佐賀県人会総会「集まろう!佐賀もん〜ふるさと交流会」開催決まる

3年ぶりに「京都」で開催します!

若い世代の方々を役員に迎えて、第66回総会並びに「集まろう!佐賀もん〜ふるさと交流会」を京都・国際会館前の「グランドプリンスホテル京都」で下記の通り開催に向けて準備を進めております。ご期待!詳細は「開催のご案内」をご覧ください。

◆ とき 平成29年6月4日(日) 10:30～15:00(受付 9:30～)

◆ ところ 「グランドプリンスホテル京都」 606-8505 京都市左京区室ヶ池 TEL(075)712-1111

◆ 参加費 大人 9,000円 子ども(小学生まで) 3,000円

第1部 第66回関西佐賀県人会総会  
・会則の改訂・事業報告と収支決算報告並びに事業計画と収支予算案の審議、承認・新役員のご紹介

第2部 <集まろう!佐賀もん〜ふるさと交流会>  
・山口祥義佐賀県知事に登場!各市町長も多数ご登場!  
・ふるさと佐賀紀行〜佐賀は良かたばい!〜報告  
・米寿、喜寿のお祝い祝賀会開催!〜記念品贈呈  
・劇「若大合戦」上演  
・参加者全員に当たるお楽しみ抽選など盛りだくさん!

ふるさと出身の歌手が会場内を盛り上げてくれます!

・歌手 山口 さわ美さん(佐賀市出身)〜2年連続出演  
・歌手 六本木ヒロシさん(唐津市出身)〜今年初出演

皆さんの参加を募ります

特別ゲスト

① 学生、20代の若者募集!〜会場内では若さ、活力をばらまきます!  
② 「同窓会」や「同郷会」などのお仲間をお誘い寄せのうえ、同じテーブルで集いませんか?  
③ 「新役員」を募集!して下さいます。是非新士への熱い思いをお持ちの交友圏や後輩の方々へお誘い寄せ、事務局へご連絡下さい。

「ホームページ」にも掲載しています。 <http://kansai-saganon.sakura.ne.jp/>

会報 第2号

関西佐賀県人会「集まろう!佐賀もん」会報 第2号

発行 関西佐賀県人会事務局 530-0001 大阪市北区梅田 1-1-1 9F 佐賀県関西会中事務部

平成28年度 第65回関西佐賀県人会総会「集まろう!佐賀もん〜ふるさと交流会」開催決まる

当県人会は昭和26年に発足して以来、回を重ねて今年で第65回の節目の開催です。新たな若い世代の方々を役員に迎えて、第65回総会並びに「集まろう!佐賀もん〜ふるさと交流会」を大阪市内の商業施設「太閤閣」で下記の通り開催に向けて準備を進めております。ご期待!詳細は「開催のご案内」をご覧ください。

◆ とき 平成28年6月5日(日) 10:30～15:00(受付 9:30～)

◆ ところ 太閤閣「ダイヤモンドホール」(3F) 534-0026 大阪市都区西成区 9-10 TEL(06)6356-1117

◆ 参加費 大人 9,000円 子ども(小学生まで) 3,000円

第1部 特別講演「会社経営のごと、故郷佐賀のごと」  
東洋紡績株式会社 津村三郎(佐賀市川副町津江出身)

第2部 第65回関西佐賀県人会総会  
山口祥義佐賀県知事に登場!米寿、喜寿のお祝い祝賀会開催!

第3部 <集まろう!佐賀もん〜ふるさと交流会>  
各同窓の仲間、同郷の仲間が集い、同じ大会「ヤングンゲーム」参加者全員に当たるお楽しみ抽選など盛りだくさん!

広いスペースに「展示コーナー」を設置いたします。

① 絵巻、書画、一舟舟からの出張〜出張ご希望の方募集します。  
② 佐賀県内のPRポスターの展示  
③ 佐賀新聞に掲載の思い出の懐かしいトピックスの記事を展示します

皆さんの参加を募ります

展示コーナー設置

① 思い出をお持ちの方も募集します。〜詳細は「参加申込書」で  
② 「同窓会」や「同郷会」などのお仲間をお誘い寄せのうえ、同じテーブルで集いませんか?  
③ 「新役員」を募集!して下さいます。是非新士への熱い思いをお持ちの交友圏や後輩の方々へお誘い寄せ、事務局へご連絡下さい。







## コロナ禍で総会中止!!会報

総会をはじめ、各同窓会、同  
活動が低迷する中、会報誌で  
を発信していたのか？

コロナ禍明け「第71回総会・ふるさと交流会」開催決定!?

第14号にて令和4年10月9日(日)に「第71回総会・ふるさと交流会」開催が決定しますが、その後、更なる延期となります。大人数での集まりが出来ない状況での苦渋の決断です。

## 会報誌・ホームページの編集担当者を募集!!

14 号にて編集担当者増員の募集記事が掲載されました。現在パソコンを始めたがスキルアップを目指したいなと思っておられる方も歓迎です!! と掲載されています。



## コロナ禍で掲載内容が変貌!!

新型コロナウイルスの感染拡大により、政府や自治体はイベントや集会の開催を制限し、大人数での集まりは中止や延期を余儀なくされました。特に、企画されていた総会や70周年の記念式典も日程変更を余儀なくされ、運営側にとっては苦渋の決断だったことがうかがえます。

そうした厳しい状況の中でも、会報誌では掲載できる情報が限られる中で工夫を凝らし、新たな企画が生まれました。総会の結果や会計報告に加え、佐賀にゆかりのある記事や情報を掲載し、読者にとって魅力的な情報誌へと変わっていきましました。

新型コロナウイルスの感染拡大により、政府や自治体はイベントや集会の開催を制限し、大人数での集まりは中止や延期を余儀なくされました。特に、企画されていた総会や70周年の記念式典も日程変更を余儀なくされ、運営側にとっては苦渋の決断だったことがうかがえます。

会報13号



会報 第12号



会報 第11号

「集まるう」

年(2020年)2月1日発行

年(2020年)9月1日発行

3年度「設立70周年」

娯で生活環境が激変

会長 八田 信

関西佐賀県人会の会員の皆さんへ、コロナ禍にあっても益々

及び、ニセ／＼誤らぬようにも注意を  
呼びかけます。

く中で、立秋とは名ばかりの  
ます。また、ヨロオの影

環境は激変の一途を辿っており、状況下、来年の夏に開催した

はまさに国家の威信をかけた  
だと思います。来年のオリン

し違い、目標はメダルを何個とではなく、世界中の人たち

い、この祭典を祝うというこ  
土まな感動をもたらし、イ

ようか。

野球、さらにはサッカーの試合  
ゴールダウンは争えないもの

気と感動を与えてくれている。これには、日本人の隠された才能が

められているように感じます。

された大きな変革は、社会全

りません。リモート授業やノ  
した構築など、安心安全を

佐賀県人会 会員の皆さまへ

蔓延しております「新型コロナ

恒例の「集まろう！佐賀んも」  
 けわず、会員の皆様を拜顔でき

って以来の出来事でございます  
27日(日)に「設立30周年記念

いたしますので、会員の皆様、  
会費を納入することを希望して、本誌

とさせていただきます。

令和2年9月30日

---



# 15号からリニューアルした「集まろう!佐賀んもん」

A4 版カラー 3 2 ページとして刷新!!

## 会員様への有効な情報提供を目指す!!

結果報告だけではなく、イベントの告知や、佐賀に纏わる情報、関西で頑張っている仲間を紹介するコーナー等、広報部メンバー全員で企画した内容でこれからも活きた情報をお届けします。

## 「紹介します」のコーナーでは佐賀ゆかりの人を紹介

毎号、佐賀に関わる方を取材して紹介しています。自薦他薦問いませんので、掲載されたい方は是非、ご連絡下さい。

## 公式 LINE アカウントなど新しいメディアに挑戦

今どきのコミュニケーションツールとして公式 LINE アカウント等も採用しています。

## 新体制の広報部により、会報誌のリニューアル実施

15号からは丸尾さん、於保さん、他新人広報部員により、会報誌の更なるイメージアップを目標に、増ページとカラー化に取り組みました。雑誌編集等の経験者不在の中、試行錯誤の末、15号を発行。編集部内でみんなが使える編集ツールとして、マイクロソフト word を使っていましたが、17号からは本格的な編集ソフト ADOBE InDesign に変更して作業効率と品質を向上させています。

## 関西・中京事務所との連携で、イベント情報等を充実

広報部の企画会議では、関西・中京事務所の職員さんもご参加頂き、企画や掲載内容について熱い議論を交わしながら作成しています。

## これからは活きた情報を充実させていきます

関西で佐賀のお酒、料理を食べれるお店や、物産展等の情報を充実させて行きます。



会報 第18号



会報 第15号





## これからの会報誌の取り組みについて

### 会報誌の歩みと目標

会報誌発行20号を迎えて、会報誌創刊の功労者である松尾正隆氏についてと、これからの会報誌を企画する上での目標／抱負について説明させていただきます。

伊万里出身の松尾正隆氏は、『伊万里もん会』事務局長を務めた後、関西佐賀県人会の事務局長へと役割を移し、会の運営に深く携わりました。「関西佐賀県人会」に關しても、就職された「西島製作所」の社長（原田龍平氏（佐賀県人会元会長）の誘いで20代の頃から総会には欠かさず参加されていたそうです。会社では社内報の編集発行を担当されていたとの事でした。事務局長就任後には早々に「運営検討委員会」を設立して、会員同士の絆を深めるための会報誌作成が提案されました。編集担当として大手外資系製薬メーカーの広報をされていた於保博幸氏（唐津出身）も加わり、わずか2か月という短期間で会報誌が形となり、その後の会の発展に大きく寄与しました。70周年記念誌の制作では、松尾氏を中心となり、情報収集や編集に1年もの期間を費やし、詳細で充実した内容に仕上げました。

記念誌は会の歴史を振り返り、未来へとつなげる貴重な資料として残されています。松尾正隆氏が築いた会報誌は、14号まで担当されました。15号からは丸尾副会長を部長として広報部会が創立されてイメージを刷新、カラーかつページ数を増やして編集をしております。現在では会員だけではなく、佐賀県庁や十市十町の自治体にも送付して、約2千部ほど発行しています。今後は会員の結びつきを強めるために、報告のみにとどまらず、関西で佐賀の料理を楽しめる飲食店情報、物産展やイベント紹介など、会員同士の交流を深める企画を積極的に発信していく方針です。加えて、少子高齢化の影響で若い会員の増加が難しくなっている問題にも取り組んでいく必要があると考えています。会の魅力を伝え、次世代への橋渡しを行いながら、持続可能なコミュニティの形成を目指していくことをテーマにしています。松尾正隆氏が築いた基盤を無駄にせず、更に発展させ、未来へとつなげる努力を続けていきます。

（記事 広報部会 宮城）

## 「集まろう!佐賀んもん」をこれからもよろしくお願いします♪

### 「佐賀県関西・中京事務所、新体制スタート」

4月1日付けで佐賀県関西・中京事務所に人事異動があり、新たに所長、課長、企業誘致担当、事務の4名が赴任されました。

今回の異動により、事務所の新たな体制がスタートし、これからの業務推進に向けて期待が高まっています。

新しく所長に就任されたのは山口敦子さんと、佐賀県関西・中京事務所初の女性所長となります。山口さんは細やかな気配りができる方として評判で、特に県人会の女性会員からは、「応援します」との声が多く寄せられています。女性の活躍がますます重要視される中で、山口所長の手腕が注目されています。

また、課長として赴任された北川博史さんは、かつて大学まで野球をしていたスポーツマンです。エネルギーで頼りになる方として期待されており、チームの結束力を高めながら、事務所の円滑な運営に貢献していくことでしょう。さらに、企業誘致担当には藤井敦弘さん、事務には中川裕子さんが新たに加わり、それぞれの役割で事務所を支えることとなります。

新体制のもとで、関西・中京地域における佐賀県の魅力発信や企業誘致活動が一層強化されることが期待されます。今後の活躍に注目が集まります。

（記事 福富事務局長）



新メンバーの正式な自己紹介は21号にて掲載させていただきます。次号までの半年間で経験した事や、思い出を語って頂きますので、新メンバーはご準備の程、宜しくお願いします。



課長 北川博史さん



所長 山口敦子さん



## 会長・副会長からのコメント

## 私のひと言

### 会長・副会長からコメントを頂きました！

最後に、関西佐賀県人会の益々の発展と会員皆様のご多幸・ご健勝を心よりご祈念申し上げます。

最後に、関西佐賀県人会の益々の発展と会員皆様のご多幸・ご健勝を心よりご祈念申し上げます。

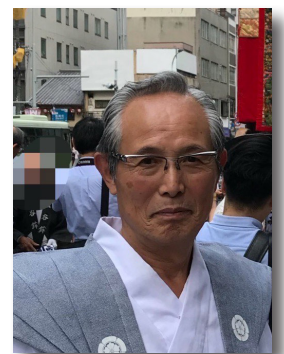
新緑の候、関西佐賀県人会の会員の皆様におかれましては、益々ご健勝の事とお慶び申し上げます。また、平素より当県人会の活動に對しご理解やご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

#### 関西佐賀県人会総会のご案内



会長 八田 信男

#### 祇園祭と私



副会長 古賀 幹雄

会員の皆さん、副会長の古賀幹雄です。

平素は県人会の活動にご理解ご支援をいただきありがとうございます。今年も来る6月7日(土)ホテル阪急インターナショナルにて「集まろう！佐賀んもん第73回 関西佐賀県人会総会・ふるさと交流会」を開催いたします。ふるつてのご参加お待ちしております。

京都の夏の風物詩である祇園祭、私は縁あって30年前から町衆として巡行に参加させてもらっています。供奉する鉦は函谷鉦(かんこぼこ)とい、ご稚児さんの乗る長刀鉦に次いで2番目に巡行することが許されている「くじとらず」の特権をもつ鉦です。

鉦の名は中国戦国時代の斉(せい)の孟嘗君(もうしようくん)が、函谷関で家来に鶏の鳴き声をまねさせ、関門を開かせて難を逃れたという「鶏鳴狗盗」の故事に由来しています。童謡「箱根の山」の冒頭の歌詞にも「箱根の山は天下の陰、函谷関も物ならず」と出てきますね。

鉦は9時きっかりに四条烏丸交差点を東へ出発します。八坂神社の祭神が祭られている御旅所までは神事なので、コンチキチンのお囃子も厳かです。御旅所を過ぎると祭に変わり、音色も一気に賑やかになります。そして四条河原町など4カ所

の交差点で方向転換をさせる「辻廻し」は、山鉦巡行の最大の山場です。

供奉に参加する人は朝7時に着衣を済ませたら、巡行の終わる午後1時頃までの約6時間、座ることもトイレに行くこともできません。なにせ肩衣に袴という武士の出で立ちですから！(笑)炎天下に帽子も被らないので晴天の年には日焼けで皮むけることも。まさに苦行といえます。

しかし、この厳しさに勝るもの：

それは、日本の三大祭を支えているという使命感や充実感、また大観衆の京の大通りを大手を振って歩ける爽快感。これは何物にも代えがたい経験で、喜寿を超えた今も毎年はり切って参加しています。

ここで祇園祭の楽しみ方を少しアドバイス！

1. 現在祇園祭は前祭と後祭の2回行われます。前祭の巡行は17日に23基の山鉦が賑やかに、後祭の巡行は24日に11基の山鉦が厳かに、と違った趣があります。

2. 宵山宵々山散策

巡行前の2日間、それぞれの鉦町に山鉦が据えられて鉦が上がっての見学ができます。

町中に屋台も出ていますから食べ歩きも楽しいですね。

3. 町会所の飾り公開

宵山の期間中、各山鉦のご神体や豪華な懸装品を見て回るのもオススメです。そのほとんどがとても貴重な重要文化財です。

是非それぞれご自分に合った楽しみ方を見つけてください！





## 戸上電機製作所

### 100年の歴史と未来への挑戦

技術者であった初代社長戸上信文が、配電自動化の先駆けとなる、世界初の「配電線用昼夜間自動切替開閉器」を発明したのが、戸上電機製作所の歴史の始まりです。以来、各電力会社や高圧需要家に対し、開閉器などの電力システム機器・システム全体などを供給してきました。



現在は、電力会社向けの売上が連結売上上の40%近くを占めますが、全国すべての電力会社に自動開閉器を納めているのは当社だけであり、電力の安定供給の一部を支えています。

また、工場やビルなどの高圧需要家にも開閉器を納めており、仮に事故で停電が起ころとも周りに波及させない「波及事故防止機器」では全国トップシェアを誇っています。

海外においては、アメリカ市場に力を入れており、「リクローザー」という配電線事故の保護装置として使用される開閉装置の拡大を狙っています。

そのほか、太陽光発電保守点検機器の製造販売、バイオマス発電を行う際に発生する消化液の排水処理システムの施工等、環境保全に貢献する事業も行っています。

### 100周年について

100周年で取り組んだことの一つに、戸上電機製作所が創立した1925年に建てられた本館の耐震改修工事があります。

戸上電機製作所本館は2024年3月に22世紀に残す佐賀県遺産」に認定、2024年

12月には「登録有形文化財（建造物）」に指定されました。



2024年12月に本館が登録有形文化財（建造物）指定



主力商品である高圧開閉器

また次世代を担う若手社員で構成された100周年のプロジェクトチームで、100周年に向けてのスローガン「さあ 挑もう つくろう かえていこう」を作り、未来に向け新たな一歩を踏み出しました。さらに魅力ある会社づくりとして、創立記念日にあたる3月12日に100周年の歩みをテーマにしたプロジェクトシンマッピングの上映会を行い、大変好評をいただきました。

### 内製化へのこだわり

内製化は創業当初からの当社の企業風土です。課題に取り組むときにまずは内製化できるかを確認してから取り組みます。当社の工場敷地面積は大財地区が3万坪、久保泉地区は2万5千坪あり、売上規模の割には工場の敷地が広大です。これは内製化比率が高いためです。100周年の取り組みとして紹介しましたプロジェクトシンマッピングも外注化せずに、当社の社員自らが取り組んでいます。工場内で製品を運ぶ無人のカートも内製化したものです。当然ながら外注化した方が、コストが掛からず質が良いこともあります。まずは自分たちで何とかやれないかと考える社内のDNAが息づいています。

最近では、生産から財務まで繋がる生産管理システム（T-SERP）も内製化しました。

### 次の100年を見据えての取り組み

魅力のある会社づくりです。プロジェクトシンマッピングもその一環です。佐賀県でプロジェクトシンマッピングに本腰を入れている企業は他にはありません。うまくPRできれば、外販もできると考えています。

また、陸上競技部の活動にも期待しています。陸上競技部は60年の歴史がありますが、2019年に初めてニューイヤーマラソンに出場しました。陸上競技部が頑張ると認知度が上がることは従業員の励みになります。

今年、無事に100周年を迎えることができましたのも、ひとえに当社とかかわりを持っていた方のおかげだと思っています。

次の100年に向けて、絶えず新しいことに挑戦していく今後も「モノづくりは人づくり」であることを忘れず、常に挑戦していく企業を作っていきたいと考えています。



株式会社 戸上電機製作所

株式会社戸上電機製作所

本社 佐賀市大財北町1番1号

TEL 0952-24-4111（代表）

設立 1925年3月12日

代表者 代表取締役社長 社長執行役員

戸上 信一

公式ホームページ



## ドラフト一位で日本ハムに入団！現在は佐賀牛で作成したグローブを販売！

THANKS（サンク）

代表 中島輝士さん  
（吉野ヶ里町出身）



◇自己紹介をお願いします

中島輝士（ナカシマテルシ）

昭和37年7月27日（62歳）

佐賀県神埼郡吉野ヶ里町出身です。

◇佐賀との関わりは？

吉野ヶ里町目達原で生まれ、三田川中学校まで佐賀で過ごしました。今は亡き野球好きの父と自宅近くの神社境内で毎日キャッチボールして練習していました。佐賀は私の野球人生の原点です。

◇プロ野球の現役時代は？

「柳川高校」

甲子園出場・明治神宮大会優勝・九州大会2連覇（社会人プリンスホテル）

入社後2年目に、右腕の鎖骨下静脈の血行障害で投手を断念。一時は野球をやめて佐賀に帰ろうと思っていたが、21歳で野手に転向を決めました。

都市対抗野球大会出場（4回）ベストナイン受賞（2

年連続）1988年ソウルオリンピック出場（銀メダル）（プロ野球・日本ハムファイターズ・近鉄バファローズ）  
1988年日本ハム（ドラフト一位）10年間プレー  
1992年オールスター出場

【引退後】

1998年引退近鉄日本ハムコーチ・スカウトで活動

2011年台湾・統一ライオンズコーチ・監督

2014年徳島インディゴソックスコーチ・監督

2017年韓国・ハンファイーグルスコーチ

2019年京都先端科学大学監督

引退後、コーチ・監督として野球に携わってきましたがスカウト経験が後の野球人生に役立ちました。

◇佐賀牛グローブ販売の経緯は？

台湾・韓国で指導した際に、野球用品の物の良さを感じると共に Made in Japan の素晴らしさに気が付きより良い道具を作りたいと思っていました。その時に日本のグラブ工房から誘いを受けました。

◇グローブの制作秘話は？

当初はメーカーの牛革で作る話がありましたが、それを拒否。私の故郷でもある佐賀牛の革を使わせていただくようになりました。

なめし革（タンナー）さんとメーカーさんと試行錯誤を繰り返し半年後に完成しました沢山の方々のご協力によって完成したグローブです。

牛1頭から6〜7個しか生産が出来ない為、量産にあたり、父の実家が神埼町で100頭近くの佐賀牛を飼育していたこともあり力になってもらいました。佐賀牛とは商標登録されており、勝手に使う事が出来ないのですが、佐賀牛の名付け親『立野利宗さん』に佐賀牛の商標を使うことを快話してもらいました。

◇これからの目標は？

サンク野球用品（グローブ・バット）の全国展開を目指していきます。まずは佐賀を中心に九州・関西に力を入れます。  
皆様に喜んでいただけるような発想やアイデアの追求に勤しみがては社会貢献の一端を担える存在を目指します。又、Made in Japan を世界に発信していきたいと思っています

インタビュー（広報部会 宮城）



サンクのグローブ・バットはここで購入出来ます！！

サンク野球用品（グローブ・バット） 購入窓口

- ・佐賀スラッガー店／佐賀県佐賀市神野東4丁目7-21
- ・K-FIELD 店／佐賀県鹿島市高津原 4078-1F
- ・ヒラノスポーツ店／佐賀県鳥栖市本通町 1-810-24



サンク公式サイト





## 武陵会関西支部の歌姫！！大手玲子さんを紹介します♪

### 大手 玲子さん

（武雄市出身）



#### ◇自己紹介をお願いします

大手玲子（オオテレイコ）  
佐賀県武雄市出身です。

#### ◇佐賀との関わりは？

佐賀県武雄高校の出身で、現在は武陵会関西支部、並びに関西佐賀県人会幹事として活動をしています。

#### ◇「紹介します」コーナーへの原稿出稿にあたり

先だつての大阪モノレール「日本酒列車」のイベントに参加させて頂いた際、事務局長から執筆依頼を受けました。過去に執筆経験はあるのですが、特に題材指定がない中での原稿作成は迷うばかりで、悩んだ末、大阪万博に関わる経験を掲載することにさせて頂きました。他の記事とは掲載内容が異なり、違和感があるかとは思いますが、ご容赦の程、宜しくお願いします。

#### 「ある日の・・・日記」

「いのちかがやく未来社会のデザイン」をテーマに掲げた「大阪・関西万博」がいよいよ開幕となりましたが、盛り上がり欠けるという前評判を払拭する程の初日の活気です。

思い起こすと昭和45年3月大阪で開催された「日本万国博覧会」は岡本太郎作「太陽の塔」を象徴とした大イベントでした。

当時、大学生で「日本万国博覧会」のアルバイトで警備をしていた主人は、他界して今はもういません。

#### 『年々歳々花相似たり』

年々歳々人同じからず

人の移り変わりに比べ、毎年変わる事なく花は咲く自然に比べ、人の世のなんと無情なことでしょう。

だからこそ人生の終章を流れている私の時間がいとおいしいある治療を受けに月1回帰省する度に会う姉妹や同窓生とのほっこりタイムも私の宝。

遠いところで待っている主人との再会はいづかな？

これから先の景色はどんなものかな？

こんなことを考えた一日でした。

#### 「編集部より」

急な依頼かつ、題材指定がない状態でご無理申し上げて申し訳ございませんでした。

「年々歳々花相似たり 年々歳々人同じからず」という詩の引用は、この文章の核心を象徴しているようです。花は毎年変わらず咲くけれど、人の営みは移り変わり、時の流れの中で別れや変化を経験する——この対比が、人の生の儚さを感じさせます。

また、月に一度の帰省での「ほっこりタイム」という表現には、ささやかな幸福が詰まっていて、読んでいて胸が温かくなりますね。そして、亡き主人との再会や、これからの景色への想いが、人生の終章に向かう人の静かな受容と希望を感じました。



凛として  
朗らかに  
爽やかに

理事長  
**城周塚 篠**

学校法人 **佐賀龍谷学園**

## 佐賀新聞 電子版

お申し込みはWebから 佐賀新聞 検索



本社／佐賀県佐賀市天神 3-2-23  
☎ 0952(28)2111 FAX:0952(29)7656

大阪支社／北区堂島 1-1-5 関電不動産梅田新道ビル12F  
☎ 06(6347)4618 FAX:06(6347)4620

# 佐賀の日本酒に魅せられて一佐賀初の『日本酒大使』の夢を目指しています♪

## 日本酒喇酒師

うた あかね  
歌 明音さん



佐賀の日本酒をこよなく愛する、日本酒の伝道師！

◇まずは自己紹介をお願いします。

歌明音（うた あかね）です。

※よく芸名と間違われますが、本名です！（笑）  
趣味は日本酒で、仕事も日本酒に関わることをしています。25歳です。

最近醤油にもハマり、発酵全般に興味を持ち始めました。

◇佐賀との関わり

佐賀との出会いは、佐賀大学に進学したことがきっかけでした。

最初は「佐賀って何もない…」と思っていましたが、掘れば掘るほど魅力がふれる県だと気づき、まるで宝探しをしているような感覚が楽しくなり、どんどんハマっていききました。

※気づけば大学時代、佐賀市の観光親善大使も務めていました！（笑）

佐賀のおかげで日本酒にも出会えたので、佐賀大学に進学して本当によかったと思っています。

◇出身地は？

佐賀県のお隣、長崎県長崎市です。  
佐賀とも縁のある「シユガーロード」の始まりの地でもあります！

◇現在の仕事

日本酒好きが高じて、日本酒フリーランスとして活動しています。

主に日本酒イベントの企画や運営のディレクションを行っています。

※京都・太秦映画村での日本酒イベントの企画ディレクションなども担当しています！

◇現在の仕事に携わったきっかけ？

現在メインで関わっている会社との出会いは、関西の日本酒イベント「Sake Spring」でした。ちょうど東京の仕事を辞めたタイミングで社長と話す機会があり、一緒に仕事をすることに。

日本酒の知識を活かせるだけでなく、京都の老舗のお店と交渉したり、50人規模のボランティアスタッフをまとめる経験ができるのは貴重で、とてもやりがいを感じています。毎日が楽しいです！

◇好きな日本酒の銘柄

良く聞かれるのですが…私は佐賀の日本酒箱推しなんです！

（佐賀県の日本酒全体が大好き）

ただ、一番と言われると天山酒造さんですね。私が初めて酒蔵さんとコラボイベントをした思い出の酒蔵でもあります。

どの銘柄を飲んでも、「ああ、美味しいなあ」と思えるお酒を造られています。

◇大阪で好きな場所？

悩みますね…

やはり大阪で佐賀を楽しめる「旬菜川崎」さんでしょうか。佐賀の日本酒が豊富に揃っていて、ラインナップがとても落ち着くんです。あとはこだわりの日本酒を置いている、日本酒バー、も好きで、よく巡っています。あとはあまり他は見ない日本酒を置いていて、マスターも日本酒オタ

クな日本酒バーが好きです。正杜屋さんは、初心者の方でも行きやすくおすすめですよ！

◇大阪に住んでいる理由

旦那さんが大阪に住んでいたため、転職のタイミングで大阪に来ることにしました！

◇休日の過ごし方？

自宅には常に日本酒が30本以上あるので、家で日本酒会を開いたり、各地の生産者さんに会いに行ったりしています。

休日も基本、日本酒と戯れています！（笑）

◇これからの夢・展望

最近、周りにも話しているのですが…初の「佐賀酒大使」になること！

県公認で佐賀の日本酒をPRできるようになったら最高ですね。

これからも佐賀を推し続けていきますので、引き続きよろしくお願いします。

インタビュー（広報部会 宮城）



大阪モノレールの日本酒列車「佐賀さいこう！」ではトークイベントや日本酒紹介を務めました。



# 大阪モノレールの日本酒列車「佐賀さいこう！」レポート

大阪モノレールに乗りながら、佐賀の日本酒、お弁当を満喫!!日本酒好きには最高のイベント♪

完売御礼



関西・中京事務所では、令和7年3月15日(土)に大阪モノレール株式会社と協力し、大阪モノレールの日本酒列車「佐賀さいこう！」を一日限定で運行。また、万博記念公園駅構内では、観光物産展も開催され、佐賀県の地酒をはじめ、農産物や特産品が揃い、佐賀の魅力が存分に発信されました。

この特別なイベントでは、モノレールの車両を貸し切りにして、佐賀の美味しい日本酒とお弁当を堪能。普段は飲酒が禁止されている車内で、車窓の景色を眺めながらほろ



本号「紹介します」のコーナーでも登場  
喇酒師 歌 明音さん

酔い気分を楽しむという、非日常の特別な時間が広がりました。16時40分に万博記念公園駅を出発し、門真市駅、大阪空港駅を経由しながら約1時間半の旅へ。途中にはトイレ休憩や、美しい夕日を眺める撮影タイムも設けられ、日が暮れた後には大阪の夜景を楽しむながらのんびりと進行しました。

車内には佐賀の20以上の蔵元が提供した日本酒が並び、試飲を楽しみながらお気に入りの銘柄を見つけるひととき。お弁当も佐賀の魅力をぎゅっと詰め込んだ内容で、参加者からも大好評でした。さらに、日本酒に造詣の深い佐賀大好き喇酒師・歌明音(うたあかね)さんによる日本酒の説明も行われ、佐賀の酒の奥深い世界を堪能する貴重な機会となりました。

当初は少し緊張気味だった参加者も、日本酒が進むにつれておつまみを分け合い、会話も弾み、和やかな雰囲気。佐賀出身者は少なかつたものの、日本酒を愛する人々が集い、お酒に関する蘊蓄や試飲の感想を語り合う場面も多く、日本酒への熱い思いが感じら

れました。

楽しい時間はあっという間に過ぎ、万博記念公園駅に帰着。名残惜しさを感じながらも、関西佐賀県人会の日本酒好きメンバーは二次会へ突入し、さらに楽しい時間が続きました。

(取材 広報部)

## (主な酒蔵、代表銘柄)

天吹酒造「天吹」・基山商店「基峰鶴」  
天山酒造「天山」・小松酒造「万齢」  
古伊万里酒造「古伊万里」・宗政酒造「宗政」  
瀬頭酒造「東長」・五町田酒造「東一」・  
馬場酒造場「能古見」・光武酒造場「光武」  
富久千代酒造「鍋島」



# 佐賀県 関西・中京事務所からイベントのお知らせ

5/18  
(日)

## 第 52 回 神戸まつり

- ◇と き 5月18日(日) 11:00～16:30
- ◇ところ 神戸市役所北西側(花時計線)路上
- ◇内 容 佐賀県特産品の販売及び観光PR

6月  
下旬

## 佐賀ハウスみかん・うれしの茶フェア

- ◇と き 6月25日(水)～6月30日(月)
- ◇ところ 阪神梅田本店 1F 食祭テラス、B1
- ◇内 容 ハウスみかん・うれしの茶、販売促進

7/19  
(土)

## おいでや!! いなか暮らし移住フェア2025

- ◇と き 7月19日(土) 10時30分～16時30分
- ◇ところ OMMビル2階A・B・Cホール  
(大阪市中央区大手前1-7-31)
- ◇内 容 西日本最大級の移住定住イベント!  
移住相談ブース出展

9/3  
(水)  
～  
9/5  
(金)

## 大阪・関西万博での九州7県による合同出展

- ◇と き 9月3日(水)～5日(金)  
(※催事本番日程)
- ◇ところ EXPO メッセ「WASSE」(2,000㎡)  
(大阪・関西万博会場内の催事施設)
- ◇内 容 観光・物産・自然環境・文化等のPR

佐賀県関西・中京事務所のSNSで  
佐賀県の観光・物産イベント情報等を発信中!  
「フォロー」「いいね!」よろしくお願いします!





会報誌 19 号に対して、多くの会員の皆様からの心暖かい「ご協力金」を頂きました。

ご協力ありがとうございました♪

ここに、ご芳名を記載しお礼とさせていただきます。

今後の県人会事業運営に有効活用させていただきます。(事務局一同)

(注) 五十音順に掲載しています。〈敬称略〉 2025 年 4 月 20 日現在

|         |        |        |        |         |        |
|---------|--------|--------|--------|---------|--------|
| (ア行)    | 梶山 英二  | 坂田 晋子  | 中島 則夫  | 福地 裕文   | 三輪 チエミ |
| 青木 日出夫  | 楞野 正憲  | 坂本 順一  | 中嶋 正幸  | 福富 一郎   | 本告 義弘  |
| 青木 兵庫   | 金ヶ江 美香 | 坂本 俊宜  | 中島 光則  | 藤 豊晴    | 本村 康夫  |
| 井口 洋子   | 兼原 アツ子 | 相良 広基  | 中島 好昭  | 藤永 節子   | 本山 繁   |
| イケダ テツヤ | 嘉村 秀吉  | 佐藤 久美  | 永沼 猷彦  | 藤弥 咲子   | 森 巖    |
| 井崎 雅大   | 加茂 五男  | 佐藤 久美  | 仲野 輝男  | 藤弥 文枝   | 森崎 秋登  |
| 石崎 克弘   | 辛島 邦晴  | 島 和男   | 永松 一敏  | 船津丸 ミツエ | 森園 泰之  |
| 石田 安佐雄  | 川崎 博章  | 島ノ江 繁吉 | 中牟田 昌則 | 古川 秀喜   | (ヤ行)   |
| 井手 敏久   | 川原 利夫  | 下田 香代子 | 中村 重人  | 古村 武子   | 矢次 馨   |
| 稲富 弘満   | 神田 亜希子 | 城尾 恵   | 中村 司   | 星野 鐘雄   | 八頭司 幸光 |
| 井上 伸二   | 菊地 義照  | 生部 初男  | 南里 種司  | 堀 文夫    | 山口 則良  |
| 井上 秀昭   | 岸川 英司  | 白川 光弘  | 西兼 知昭  | (マ行)    | 山口 秀則  |
| 井上 由美子  | 岸川 康子  | 白畑 正江  | 西原 詔憲  | 前田 庄介   | 山口 眞知子 |
| 今井 カヤ子  | 北川 俊夫  | 白濱 勝憲  | 西本 八千代 | 前田 眞次   | 山崎 和子  |
| 今井 照磨   | 木寺 幾久子 | 城 利隆   | 仁田 邦男  | 眞崎 福紀   | 山田 廣   |
| 今福 佐智子  | 木寺 英夫  | 新宮 威一  | 野口 直人  | 増田 浩堂   | 山田 征雄  |
| 植松 博    | 木原 悟   | 陣内 久紹  | 野口 文夫  | 松井 洋子   | 横尾 玲子  |
| 江頭 利夫   | 木村 久太郎 | 角 美津子  | 野田 大介  | 松尾 忠彦   | 横田 敏文  |
| 円城寺 三十己 | 清河 貞幸  | (タ行)   | 野間 晴行  | 松尾 正隆   | 吉岡 信夫  |
| 遠藤 孝良   | 久我 幸司  | 武雄 圭一郎 | (ハ行)   | 松尾 正則   | 吉岡 洋   |
| 大石 美佐子  | 空閑 文彦  | 竹村 基   | 橋間 元徳  | 松林 淳    | 吉川 律子  |
| 大木 邦昭   | 黒川 時彦  | 立石 一   | 八田 信男  | 松村 由紀子  | 吉田 富子  |
| 大坪 勝行   | 黒木 賢一郎 | 田中 一秀  | 羽根 彰   | 丸尾 繁治   | 吉永 奈保美 |
| 大手 玲子   | 黒田 房子  | 谷川 京子  | 林 博    | 三島 孝之   | 吉永 正敏  |
| 大野 勝英   | 古賀 袈佐司 | 谷丸 八郎  | 原 正之   | 溝上 文夫   | 吉村 照治  |
| 小川 里美   | 古賀 孝平  | 塚島 昭次郎 | 樋口 基子  | 溝口 義行   | 米村 誠   |
| 小川 勉生   | 古賀 博美  | 辻井 寄子  | 樋口 保成  | 道山 容一   | 力武 勝典  |
| 奥 勝利    | 古賀 幹雄  | 辻村 利子  | 日野 睦男  | 光武 正弘   | 力武 實   |
| 越智 正司   | 古賀 光子  | 堤 喜美江  | 平山 敏之  | 南口 弘子   | 若林 稔   |
| 於保 博幸   | 小牧 正典  | 常行 博信  | 深川 義隆  | 三根 角雄   | 和智 ちさと |
| (カ行)    | (サ行)   | 富永 吉信  | 福井 良子  | 峰松 和盛   |        |
| 棧 行雄    | 酒井 勝   | 永石 憲昭  | 福島 正信  | 宮城 孝弘   |        |
| 笠原 光男   | 坂下 勝利  | 永尾 善彦  | 福田 章   | 宮寄 司朗   |        |



## 「ふるさと納税で、佐賀の里山にタクシーを！」

都市部とは違い、里山では移動手段が限られています。特に高齢者にとって、通院や買い物、日常生活を支える移動手段は欠かせません。ふるさと納税を活用し、地域にタクシーサービスを充実させることで、高齢者の皆様が安心して移動できる環境を整えます。自宅から病院やスーパーまで、気軽に利用できるタクシーが地域の暮らしを支えます。

法人番号:3300005007024

一般社団法人きばる塾

佐賀県神埼市神埼町城原 2718-2

E-Mail: kibaru-jyuku@sage.ocn.ne.jp



お申込みはこちら



お知らせ！！

「きばる塾」では子ども向け音楽レッスンを始めました♪是非、遊びに来て下さい。



音楽レッスン風景



**Fight!!**



佐賀工業高校ラグビー部激励会

12月25日14時30分から佐賀工業高校のラグビー部メンバーに対して、練習場所である近畿大学付属高校のグラウンドにて激励会を行い、関西佐賀県人会を代表して、古賀副会長より激励金の贈呈を行いました。

【第104回全国高校ラグビーフットボール大会・観戦記】

▶昨年（令和6年）暮れの12月27日に東大阪花園ラグビー場で開幕した全国高校ラグビーフットボール大会に、佐賀工業高校は43年連続、53回目の出場を果たしました。今回の佐賀工チームは前回のAシードと違い、佐賀県大会・九州大会、そして夏季全国大会での苦戦を乗り越えての出場で、大会初日の1回戦から登場しました。▶1回戦は愛媛県代表の松山聖陵高と対戦。前半は常に相手校のゴールラインへ攻め込むが思うように得点に繋がらず苦戦の展開。後半は逆に相手校に隙を与えようとする展開もあったが、何とか底力を発揮して29・19で勝利し、2回戦へと駒を進めました。▶2回戦は大阪府の強豪校である東海大阪仰星高と対戦。応援側の誰もが今回最大の関所と考えており、何とか接戦を期待しました。前半は佐賀工が「オッセー！押っせ！」の大声援の中、終始相手ゴールへと押し込むが中々ゴールは遠く、相手側の反則から得たPGのみの3・0で終了。ここ迄は、佐賀工FWの力が上回った展開！後半は開始後にいきなりスクラムでのトライを奪い、ゴールも決まって1・0で更にリードを広げる展開となり、これなら最後まで行けるぞ！と応援側の誰もが勝利を確信したに違いありません。然し、後半半ばに



一寸の隙を突かれ相手に初トライを許して、その後は相手側の勢いに吞まれる展開となり、更に1トライを献上して逆転され、悲痛な試合終了！の笛がなりました。結果は10・14、涙呑む惜敗！その後、大阪仰星は調子付き決勝戦へと進み準優勝です。▶この試合の結果に選手も応援側も啞然となり目頭を覆う人や残念がる人の姿を多く見掛ける。然し、最後は強豪に対して良く戦った！と、この戦いに満足したような光景を多々見受けました。▶大会後、ラグビー部OB同窓生曰く、「来年は伝統的な強靱なFWに、もっと走力を鍛えて、テンポの速いボール回しで多彩な攻めが出来るチームづくりを期待したい・・・」と。

☆今大会の佐賀工業高校の戦績は以下の通りです。

- ・〔1回戦〕佐賀工 29 : 19 松山聖陵（愛媛）
- ・〔2回戦〕佐賀工 10 : 14 東海大阪仰星（大阪）



# 男子第75回・女子第36回全国高校駅伝競走大会

## 高校駅伝激励会

12月21日18時より女子は白石高校宿舍で、その後、移動して男子は鳥栖工業高校宿舍にて激励会を行いました。中村副会長より激励金を贈呈しました。



## 大会レポート

男子第75回・女子第36回全国高校駅伝競走大会（毎日新聞社、日本陸上競技連盟など主催）の開会式が21日、かたおかアリーナ京都（京都市体育館）であり、男子県代表の鳥栖工（15年連続49回目）、女子県代表の白石（2年ぶり11回目）も式に臨んだ。

### 鳥栖工、躍進7位入賞 中盤から後半に猛追

「全員が入賞の立役者。特に3年生が頑張った。ありがとうの気持ちを伝えたい」。チームを率いて29年目の古川昌道監督は、自身初の入賞を果たし選手への感謝を口にした。

### 白石、諦めずに45位 ベスト状態で臨めず

30位以内を目標にレースに臨んだが、けがを抱える選手もいる中で厳しいレース展開を強いられ、45位に終わった。門田芳彦監督は「惨敗だった。最終的には私の責任」と言葉少なだった。

男子第75回  
女子第36回

女子出発10時20分  
男子出発12時30分

# 全国高校駅伝

令和6年 全国高等学校総合体育大会

## 12月22日

男子第75回  
女子第36回

※大会要項は毎日新聞に掲載されています。詳しくは毎日新聞の大会要項をご覧ください。

※大会会場は京都市体育館（京都市中京区）です。大会期間中は交通規制が行われます。大会当日は大会要項に従って行動してください。

※大会期間中は、京都市内各地に大会関係者の宿泊施設が確保されています。大会関係者の宿泊費は毎日新聞が負担します。

※大会期間中は、京都市内各地に大会関係者の飲食店が確保されています。大会関係者の食費は毎日新聞が負担します。

※大会期間中は、京都市内各地に大会関係者の洗濯施設が確保されています。大会関係者の洗濯費は毎日新聞が負担します。

※大会期間中は、京都市内各地に大会関係者の荷物預け入れ施設が確保されています。大会関係者の荷物預け入れ料金は毎日新聞が負担します。

※大会期間中は、京都市内各地に大会関係者の荷物運搬施設が確保されています。大会関係者の荷物運搬料金は毎日新聞が負担します。

※大会期間中は、京都市内各地に大会関係者の荷物保管施設が確保されています。大会関係者の荷物保管料金は毎日新聞が負担します。

※大会期間中は、京都市内各地に大会関係者の荷物回収施設が確保されています。大会関係者の荷物回収料金は毎日新聞が負担します。

※大会期間中は、京都市内各地に大会関係者の荷物処分施設が確保されています。大会関係者の荷物処分料金は毎日新聞が負担します。

※大会期間中は、京都市内各地に大会関係者の荷物焼却施設が確保されています。大会関係者の荷物焼却料金は毎日新聞が負担します。

※大会期間中は、京都市内各地に大会関係者の荷物埋却施設が確保されています。大会関係者の荷物埋却料金は毎日新聞が負担します。

※大会期間中は、京都市内各地に大会関係者の荷物最終処分施設が確保されています。大会関係者の荷物最終処分料金は毎日新聞が負担します。





## 激励会開催

1月11日18時より、京都佐賀県人会と合同で宿舎にて激励会が開催されました。関西佐賀県人会から八田会長、京都佐賀県人会から木寺会長より、それぞれ激励金が贈呈されました。



激励金の贈呈♪



チーム全員で記念撮影♪



新年の都大路を 47 都道府県の女性ランナーが激走！佐賀県代表チーム 29 位でゴール

## 大会レポート

第43回都道府県対抗女子駅伝競走大会は12日、京都市のたけびしスタジアム京都を発着点に行われます。佐賀県チームは、中学生、高校生、大学生、社会人の幅広い世代の選手で構成されており、各区間でそれぞれの強みを活かした走りを見せました。駅伝は9区間で行われ、各選手がたすきをつなぎながら42.195kmを走破します。

佐賀県チームは第43回全国都道府県対抗女子駅伝競走大会で29位に入り、タイムは2時間23分32秒でした。各選手が持ち味を発揮しながらチーム一丸となって戦いました。今後の大会でもさらなる飛躍が期待されますね！



(エントリー表)

- 1区 (6km) 小松 夕夏
- 2区 (4km) 前田 穂乃香
- 3区 (3km) 中野 実桜
- 4区 (4km) 山口 綾 [F]
- 5区 (4.1075km) 光岡 琴奈
- 6区 (4.0875km) 内野 彩愛
- 7区 (4km) 古澤 由奈
- 8区 (3km) 山田 希美
- 9区 (10km) 平井 見季 [F]





## 大川内山の窯元開業から350年 呼び名「鍋島焼」に！

### 伊万里市

○鍋島藩窯伊万里開窯350周年！



江戸時代に將軍家などへの献上品としてつくられた歴史を持つ日本最高峰の磁器「鍋島焼」は、鍋島藩窯が伊万里市・大川内山に移転してから令和7年で350周年を迎えます。本年は、先人達が築き上げてこられた「鍋島焼文化」を守り続ける、これからの百年を見据えた大事なスタートの年となっています。

○鍋島藩窯風鈴市（6月14日～8月24日）

2004年から始まった「伊万里風鈴まつり」は、今年から「鍋島藩窯 風鈴市」としてリニューアルされます。29の窯元を中心に作られた風鈴の数は、昨年からさらにボリュームアップし、約3千個の展

示が予定されています。深緑の山々に囲まれた大川内山に、涼しげな音色を響き渡らせませす。

○鍋島藩窯秋祭り（11月1日～5日）

紅葉が美しい季節に開催される「鍋島藩窯秋祭り」は、鍋島焼の魅力と歴史を堪能できる大川内山の一大イベントです。鍋島藩窯の歴史が息づくこの地ならではの特別な体験が多数用意されており、秋の風景とともに鍋島焼の美しさに触れることができます。

道の駅伊万里  
「伊万里ふるさと村」  
リニューアルオープン

3月28日に道の駅伊万里「伊万里ふるさと村」がリニューアルオープンしました。新設された特産館では、J A伊万里が、地元菓子店と共同開発した梨を使った焼き菓子「伊万里梨（いまり）」や長崎県立大（佐世保市）の学生とタッグを組み、商品開発した伊万里牛のメンチカツ「こいが伊万里メンチ」が販売されます。他にも、イートインもできる飲食コーナー、天然芝の公園の整備など、幅広い世代がご利用いただける施設に生まれ変わりました。

また、8月～10月の梨の収穫時期に合わせて「なしまつり」や、市内菓子店と共同で行われる「スイーツまつり」など、年間を通したイベントが予定されています。

是非、伊万里市へお越しいただき、伊万里

の旬を体感していただければと思います。関西佐賀県人会の皆様のお越しをお待ちしています。

家族でも楽しめる！！



新設された天然芝の公園エリア

道の駅伊万里「伊万里ふるさと村」



伊万里の特産物や新鮮な農産物、加工物が並ぶ！

# 高校生が鳥栖市の魅力を発信！「鳥栖映え動画」

## 鳥栖市

鳥栖市は、市制施行70周年を迎えた昨年4月から今年3月まで、年間を通してさまざまな記念事業を実施。その一環で、鳥栖市内の高校3校の生徒が協力し、鳥栖市の魅力を紹介する「鳥栖映え動画」を制作してくれました。

動画制作では、撮影を鳥栖工業高校と鳥栖商業高校、題字を鳥栖高校が担当。鳥栖市内の観光スポットやスイーツ、イベントなどが取り上げられ、鳥栖市の魅力が詰まった素敵な動画が完成しました。この動画は、2024年8月11日のサガン鳥栖のホームゲーム「市制施行70周年記念鳥栖市民DAY」のハーフタイムに、駅前不動産スタジアムの大型ビジョンで初披露。制作した生徒たちへ、14,



駅前不動産スタジアムの大型ビジョンで初披露

000人を超える来場者から温かい拍手が送られました。

なお、この動画の制作には、鳥栖市をホームタウンとし、まちの誇りであり宝である2つのプロスポーツチーム、SAGA久光スプリングスとサガン鳥栖の選手にも協力していただいています。

SAGA久光スプリングスは、2023年に鳥栖市内に新練習拠点・サロンプス®アリーナが完成し、同年から鳥栖市を中心に活動。選手たちがこどもたちを直接指導するバレーボール教室の開催など、市民の皆さんとの交流も深めています。2024年には新リーグ「大同生命SVリーグ」がスタートしており、来シーズンも神戸市でのホームゲームはもちろん、関西で開催されるアウェイゲームの際にも、ぜひ熱い応援をお願いします。

サガン鳥栖は、今シーズン14年ぶりにJ2リーグで戦っています。関西地方にはJ2クラブがないため、現地での応援は難しいかもしれませんが、佐賀県に帰省された際には、ぜひ鳥栖市へお越しください。背もたれやグループシート設置など、リニューアルが進むスタジアムで選手たちの後押しをお願いします。

「鳥栖映え動画」は、鳥栖市の公式YouTubeにアップしておりますので、ぜひご覧ください。

公式YouTube  
「鳥栖映え動画」



[ 情報提供 ]

鳥栖市 政策部 情報政策課

TEL 0942-85-3513( 広報統計係 )

FAX 0942-82-1994



駅前不動産スタジアムに新設したグループシート



## 唐津の歴史に刻まれた貴重な文化遺産

### 唐津市

「関西佐賀県人会」の皆様、いつも唐津市への温かいご支援を誠にありがとうございます。

唐津市には、国の特別史跡に指定されている「名護屋城跡並びに陣跡」という、日本の歴史に深く刻まれた貴重な文化遺産があります。この名護屋城は、文禄・慶長の役の際、豊臣秀吉の居城として1592年に築かれました。当時、全国から約160の大名が集結し、名護屋城を中心に大規模な城下町が形成されました。その町には、武士や商人を含め約20万人もの人々が生活し、まさに桃山時代の一大拠点として栄えた場所でした。

この歴史的な価値をより多くの人に知っていただき、文化的意義を実感してもらうため、唐津市は佐賀県と協同で「はじまりの名護屋城。」プロジェクトを推進しています。本プロジェクトでは、かつて豊臣秀吉が使用した「黄金の茶室」や「草庵茶室」の再現をはじめ、歴史ファンに人気のゲーム「信長の野望」とコラボした周遊サインの設置など、名護屋城の魅力を現代に伝

える試みを行っています。これらの施策を通じて、名護屋城の歴史を新たな形で楽しみながら学べる環境を整え、多くの方々にその価値を伝えていきたいと考えています。

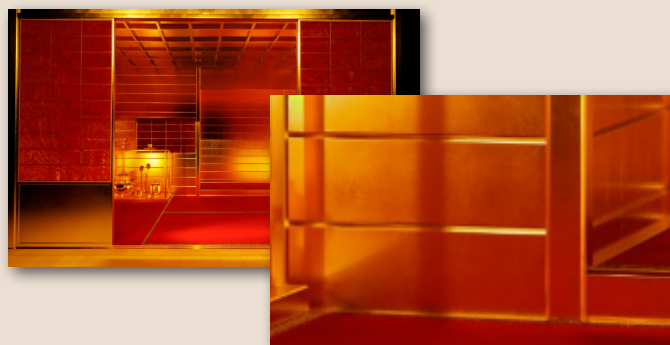
さらに、毎年恒例の「名護屋城大茶会」では、城跡や陣跡を舞台に、呈茶席や全国各地の武将隊を招聘したステージイベントなど、多彩な催しを企画し、来訪者の皆様に楽しんでいただいています。今年度（令和7年）の名護屋城大茶会は令和7年11月23日（日）に開催される予定です、これまで以上に盛り上がるイベントとなることが期待されています。特に注目されているのは、全国のお城ファンから絶大な支持を受ける「お城EXPO」の出展版が、九州で初めて開催されることが決定した点です。これにより、さらなる来場者の増加が見込まれ、歴史や文化を通じた新たな交流の場となるでしょう。

関西佐賀県人会の皆様には、ぜひこの歴史ある名護屋城を訪れていただき、城の持つ魅力や当時の情景を肌で感じていただければと思います。関西からの皆様のご来訪を心よりお待ちしております。



### 名護屋城跡並びに陣跡

名称：名護屋城博物館 なごやじょうはくぶつかん  
住所：佐賀県唐津市鎮西町名護屋 1931-3  
時間：9:00-17:00 月曜休み  
電話：0955-82-4905  
駐車場：無料駐車場あり



### 豊臣秀吉ゆかりの2つの茶室を再現

唐津市と玄海町に広がる国特別史跡「名護屋城跡並びに陣跡」は、豊臣秀吉による文禄・慶長の役（1592年から1598年）の出兵基地であり、名護屋城跡を中心に半径3キロメートルの範囲に全国から集結した大名・武将たちの陣跡が150以上残る日本の歴史上他にも類を見ない貴重なものです。

## 第14回 食いだおれナイト—佐賀県の“本物”の味を堪能する一夜

令和7年3月27日(木)



### 第14回 食いだおれナイト

2025年3月27日(木)、ホテル阪急インターナショナルにて「第14回 食いだおれナイト」が開催されました。本イベントは、全日本司厨士協会関西本部が主催し、関西本部の後援で実施されました。

関西の司厨士協会の会員をはじめ、佐賀県人会から八田会長、古賀副会長、棧副会長が出席。また、学校法人三幸学園・辻学園の特任教授である横田文良先生、伊萬里もん会の有志など、総勢172名が集い、佐賀県が誇る各地の「本物」の食材を楽しみました。

関西の名だたるホテルの超一流シェフによる匠の技が織り成す料理は、視覚で感動し、味覚で感激するものばかり。食の奥深さを改めて実感できる、まさに至福の夜となりました。佐賀県の素晴らしい食材を、より多くの人に知ってもらいたいという願いが込められたイベントでもあります。

食材の手配に奔走された貝原副所長をはじめ、関係者の皆様の尽力に心から感謝申し上げます。佐賀県の味、これからも広めていきたいですね。

佐賀さよう！

(記事…佐賀県人会 副会長 丸尾)



## 第16回「ふれあい伊萬里もん会」—絆を深める温かな集い

令和7年3月16日(日)

令和7年3月16日(日)、ホテル阪神大坂にて第16回「ふれあい伊萬里もん会」が開催されました。当日は地元伊萬里からの来賓をはじめ、関西佐賀県人会の関係者も多数参加し、総勢110名の賑やかな会となりました。

司会は元ABC朝日放送の唐川満知子さんが務め、スムーズな進行のもと、山崎秀俊副会長の開会宣言で幕を開けました。続いて、桑本成司伊萬里市副市長よりご挨拶があり、伊萬里都市政策課の水野宏樹課長、久保田弘平係長による伊萬里への移住制度の説明が行われました。

乾杯前には、中国の伝統芸能である変面パフォーマンス「中国四川変面」が披露され、華やかな雰囲気の中、松尾正則顧問による乾杯で会がさらに盛り上がりしました。

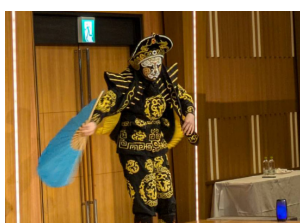
会場では、地元伊萬里から届いた厳選食材を堪能しながらの歓談が続ぎ、さらにスペシャルゲストとして伊萬里学園高校出身の演歌歌手・五月ひろみさんが登場。その美しい歌声に会場は大いに沸きました。

毎年恒例となっている地元企業からの協賛品による抽選会も大いに盛り上がり、当選者の笑顔があふれる温かなひとときとなりました。

「来年も元気で会いましょう!」という本山事務局長の締め挨拶で会は閉幕。役員の皆様の努力に感謝し、次回への期待を胸に、参加者は笑顔で会場を後にしました。

関係者の皆様、本当にお疲れ様でした!

(記事…伊萬里もん会 会長 丸尾)





## 関西佐賀県人会「総会開催案内・親睦会」

会場：ホテル阪急インターナショナル

と き： 6月7日(土) 11:00 ～ 15:00

ところ： ホテル阪急インターナショナル

豪華景品が当たるお楽しみ抽選会や楽しいイベント盛りだくさん！！

「佐賀んもん」同士で楽しい時間を過ごしましょう♪

※詳細は広報部会 電話番号 06-6136-7850

県人会事務局担当：福富まで電話受付（月／木）

おいせ

### 「関西唐津会総会・懇親会」

2025年10月11日(土曜日) 12時～15時

会場：ホテル・プリムローズ大阪（大阪市中央区大手町3丁目1番43号）

### 「関西龍谷振風会総会・懇親会」

2025年10月4日(土曜日) 11時～15時

会場：阪神ホテル阪神（大阪市福島区福島5丁目6-16）

是非、ご参加下さい！！



(有) **さかせ** 商店  
LPガス・住宅設備機器

創業 大正7年

代表取締役

**坂本大見男** (民雄)

〒849-0928 佐賀市若楠1丁目5-11  
TEL.0952-30-6806  
FAX.0952-30-6853  
携 帯 080-4154-5610

## 集まろう！佐賀んもん

関西佐賀県人会 会員募集♪

こんな方におすすめ！

■ 地元出身の仲間とつながりたい！

■ 新しい友達を作りたい！

■ ふるさとの話で盛り上げたい！

※詳細は広報部会 電話番号 06-6136-7850

県人会事務局担当：福富まで電話受付（月／木）

株式会社 **日本電機研究所**

代表取締役会長兼社長 **福地裕文**

＜創業者 福地武史・大町町出身＞

**nildken**

制御システムの専門メーカー

551-0031 大阪市大正区泉尾7-1-1  
TEL06-6552-1471 / FAX06-6554-0847

**MABEC**  
株式会社 マベック

おかけさまで40周年  
Longlife with you  
～ながいおつきあい～

株式会社マベック

〒849-0924 佐賀市新中町11番18号

TEL 0952-32-1855 FAX 0952-32-2792

HP <https://www.mabec.jp/>

## 今に受け継がれた「肥前佐賀の誇りと誉まれ」

その一 常朝が著わした『葉隠』の精神と真意

その二 近代日本のパイオニア 佐野常民

その三 佐賀が生んだ名作『次郎物語』



功労会員  
吉村 照治 さん

その一

常朝が著わした『葉隠』の精神と真意

江戸時代、肥前佐賀で誕生した『葉隠』は日本の伝統的武士道の「教典」、また「人間形成の書」として、現代でも読み親しまれている。

口述者山本常朝、筆録者田代陣基の合作。成立したのは、紀州藩主徳川吉宗が第八代將軍に就いた享保元年（一七一六）である。構成全十一巻、一三四三項から成る語録となつてゐる。「武士道といふは死ぬことと見附けたり」と言うフレーズの出現は明治39年のこと。これが活字本となつて広く世間で読まれると、その内容の深さに心打たれ、学び研究する人々が次第に増えて行つた。『葉隠』は別名「葉隠論語」とも言われ、江戸期の古典哲学書となつてゐる。序章「夜陰の閑談」における四誓願、すなわち①武士道に於いて遅れ取り申すまじき事②主君の御用に立つべき事③親に孝行仕るべき事④大慈悲を起こし人の為になるべき事は有名である。

### ●『葉隠』の原文と解釈

「武士道といふは死ぬことと見附けたり。二つ二つの場合に於いて死ぬ方に片附くばかりなり。別に仔細なし」と原文は謳つてゐる。

（第一巻教訓項の冒頭）一方、内容を良く吟味すれば、「我人生生きる方が

好きなり。多分好きな方に理が附くべし」とも述べてゐる。一見矛盾する表現ではないのかと思うことがある。口述者常朝は、死を礼讃し、つべこべ言わずに死ねばいいとは語つてゐない。人命を軽視してゐた訳ではない。いつも「死」を覚悟しておくことによつて充実した「生」を獲得することが出来ると言つてゐる。つまり常朝得意の「逆説」を読み取ることが出来る。「死を美化する哲学」でないことが分かつて来る。

### ●作家三島由紀夫の見解と常朝の結び

三島は『葉隠』を「逆説の本」だと断言。また「自由と情熱を説いた書」と述べてゐる。常朝は原文で次の様に述べ、逆説手法を採用するのにいささかも躊躇してゐない。『葉隠』の精神と真意は次の文章に込められてゐると思う。「人間の一生は誠にわずかなり。好いたことをして暮らすべきなり。好かぬ事ばかりして苦を見て暮らすは愚かなる事なり。このことはわろく聞いては言なる故、若き衆などに終に語らぬ奥の手なり」と。



その二

近代日本のパイオニア佐野常民

歴史学者の中には近代日本のパイオニアとして、幕末・近代の佐賀で第十代藩主鍋島直正（一八一四～一八七二）と並び注目すべき人物に佐野常民（一八二二～一九〇二）を挙げている。また、佐野を評してマルチ人間の元祖と称する人もゐる。思い込んだらやり通す情熱の男、小説『火城』の主人公。科学技術の主任、万国博覧会男、博愛社設立・日本赤十字社の初代社長、日本美術協会長、元老院議長などの政治家を含む数多くの異名を持つてゐる。令和五年十一月中旬、佐賀アリーナへの道、県赤十字血液センター前に高さ3.5m、堂々たる姿の佐野の銅像が建立された。偉人顕彰の新スポットとして賑わつてゐる。

●佐野は文政五年、佐賀藩士下村家の五男として現在の川副町で誕生。九才の時、藩医佐野家の養子となり栄寿と名のつた。弘化三年（二八四六）、京都の蘭学者広瀬元恭、大坂の適塾緒方洪庵、江戸の同郷人伊東玄朴の象先堂で医学・蘭学を学び修めている。

●藩主直正の主導で藩政の改革・刷



新が積極的に推進された。西洋の科学技術摂取のため蘭学を重視。嘉永三年（一八五〇）、日本初の反射炉、翌年には鉄製大砲の鑄造に成功した。嘉永五年、藩内に精煉方が設けられ、佐野はその主任（預人）に抜擢された。慶応元年（一八六五）には、国産初の蒸気船「凌風丸」（二〇馬力）が完成、技術の集大成を図っている。

●慶応三年（一八六七）、第二回パリ万国博覧会に幕府及び佐賀藩と薩摩藩が出展した。佐野は佐賀藩の団長として尽力。同時に欧州の国家制度・産業・軍事・戦艦建造・発注などの視察を終え、最新情報を入手帰国した。

●明治六年（一八七三）、ウィーン万博の副総裁として再び渡欧。この事が明治十年の内国勧業博覧会を初めとする日本の博覧会・博物館行政を推進し、国内産業の振興を誘導した。大蔵卿・元老院議長・農商務大臣などの政府要職を歴任する傍ら文明国家の樹立を目指し活動を展開した。

明治の新国家建設は佐野常民の様な強い信念と不屈の精神を有する人々の



リーダーシップによって達成された。佐野は「誇り」を大切にする人間でもあった。幕末には「海の船長」維新後は「陸の船長」として和魂洋才を発揮。我が国の近代化に目覚ましい活躍・貢献を行っている。令和七年（二〇二五）、大阪・関西万博が開催される。先人達の「知恵と英知」を活かし是非成功を収めて欲しいものだ。

### その三

#### 佐賀が生んだ名作『次郎物語』

大正・昭和の文学・青少年教育の分野で活躍した下村湖人（一八八四～一九五五）。彼は現在の神埼市千代田出身で、自分の生い立ちを小説にした『次郎物語』がある。不朽の名作で過去幾たびか、ラジオ小説・テレビ・映画に取り上げられており、一度は同書を読み、生誕の地を訪れ感動・感銘を覚えた人は少なくない。数年前、佐賀新聞「ろんだん」に寄稿された岩橋誠氏の記事「白鳥芦花に入る」を読み、改めて同書を読む機会に恵まれ、新たな感慨を深くしている。それは「白鳥会」や「自己を掘る」くだりで、次郎が尊敬してやまない朝倉先生の講義・解説の場面である。

具体的には先生の自宅に飾られた「掛軸と額」に因んだ和歌の一句と漢字五文字の詩だ。佐賀旧制中学二年の

次郎にとって、幾度判読してもなかなか理解が出来なかった箇所。齢八〇代半ばの小生にとっても庄巻の講義シーンは忘れ難い描写。次の表現を肝に銘じ人生の糧にしたいものだ。

江戸後期の良寛上人による「掛軸」の和歌

「いかにしてまことのみにかなはなむちとせのなかのひとひなりとも」。誠の言葉の重要さを謳い次の詩に通ずると述べている。

#### 無落款額の漢詩

『白鳥入芦花』（禅語「白馬入二芦花」を言い替えている）

まっ白な鳥がまっ白な芦花に舞い込むとその姿が見えなくなる。しかしその羽音のために、今まで眠っていた芦原が一面にそよぎ出す。余程心を練らないとこの禅語の意味は分からない。意訳をすると組織の中にあつて、目立たなくても良い。しかし組織を動かす存在感のある人間になれと説いていないだろうか。

なお湖人は、晩年一般青年教育に尽力し、「日本青年団の父」と称される田沢義鋪（鹿島市出身、熊本五高以来の友人。湖人が一級上）を助けている。湖人と義鋪は共に佐賀が生んだ教育界の偉人で、その功績は大きい。湖人は、名著『この人を見よ田沢義鋪の生涯』

を残している。さらに名言として「何につけても「仕方がない」と言う人間ほど仕方のない人間はない」と言い切っている。

エピソードとして次の表現は傾聴に値する言葉と思う『この人を見よ』の中で「明治以降、真に尊敬する人は数多く知っている。その中から三人を挙げよと言われたら、福沢諭吉・新渡戸稲造・田沢義鋪の三名だ。特に一人と言われたら田沢の名を挙げている」。佐賀の誇りであり誉まれである。

以上





理事  
野田 大介さん

## 偉人シリーズ No. II

### 【山口 良忠(ヨシタダ)】

戦後の混乱期に何があるかと裁判官の職種に全うして苦難に朽ちた山口良忠(ヨシタダ)判事を紹介します。

★虎に翼・NHK・24年朝ドラに放送の中でも紹介された事もあったモデルの判事、わずか33歳で亡くなる、郷土の素晴らしい偉人「山口判事」は清く正しく、日本一汚職の少ない佐賀の風土を象徴する鑑の様な人で、「葉隠」よりも葉隠らしく生きた誇り高き人物でした。

### ★誕生、生い立ち

佐賀県杵島郡白石町大字福田2033  
生まれ 大正2年1月16日(1914)  
死亡 昭和22年10月11日(1947)  
享年 33才

### ◎小学校時代

佐留志尋常高等小学校(江北小学校)  
橘尋常高等小学校  
須古尋常高等小学校。

何と三回の転校を余儀なくされる。

此れ等の転校は橘、須古への父良忠の校長赴任に基づきの転校でした。

姿勢の正しい素晴らしい生徒、神童と呼ぶに等しいと語らる。

### ◎中学校時代(旧制中学)

佐賀県立鹿島中学校(県立鹿島高等学校)

「東に東大赤門あり、西には鹿中の赤門」  
壮大重厚な丹塗の城門、切妻作りに瓦ぶき、片側番所付きの潜り門が、何と中学校の正門か? 鍋島支藩鹿島二万石の藩校から発した今も誇り高き伝統校。

当時の校長の訓示

「至誠一貫自ら進んで捨て石たるに甘んぜよ」

### ◎高等学校

官立佐賀高等学校、(現在の佐賀大学)

昭和6年4月入学

一高から八高と言われた時代のナンバー  
スクール流では十五校に当たり、藩校の弘道館をも継承する旧制高校でも有りまして、入学試験科目に独創性があり、遠く東京、大阪からもアンバランスな秀才が沢山集まった学校でした。

そんな学風なので多くの生徒が寮生活をしていて、バンカラな寮が今でも残っています。

山口判事は当然白石の自宅から汽車での通学。

実弟良和氏の談、兄の佐高時代は勉強一辺倒、孤独な生活では無いですよ、父の弥栄義塾を補助して充実、無給のアルバイト「若先生」と呼ばれ、その為に授業が終わる

と脇目も振らずに下校一目散に汽車に乗り帰宅して塾の手伝い。

### ◎帝国大学時代

京都帝国大学 法学部法律学科、昭和9年4月入学

法学部万能の時代で佐賀高等からは全国各地法学部には23名が進学、同級生の半数に当たる20名が京大に進む、山口判事も司法官に成るべく決心して進学したと確信される。

郷里の佐賀にはわが国に近代的司法制度を導入した佐賀市出身の江藤新平、引き継いだ同じ佐賀市出身大木喬任、その後杵島郡出身からは三人の司法官が、国際司法裁判所判事織田萬(ヨロズ)博士、第十八代大審院長池田寅二郎、元大審院判事神垣秀六(後の岳父)、佐賀人の硬骨と反骨が繋がり、山口良忠判事も司法官に向いた風土【不正を見つけ糾す使命感】が有ったのかと考えられた。教育熱心な父からも多大な影響を受ける様です。

### ★判事となる。

司法官試験補となる、先ずは判事検事の卵で人格諸見の涵養(カンヨウ)と実務の習得をするために裁判所検事局に一定期間配属されて生きた事件などの勉強が始まる。

山口判事は横浜地方裁判所勤務となる。当時は年間約900円の支給。

この時期が一番楽しい頃だった様で、矩子夫人との出会いもこの頃だった。

夫人は先の神垣秀六判事の息女、旧姓今村矩子嬢(母方の姓を継ぐため今村の籍

に入ってた)

婚約時代には「マドモアゼル・ノリコ」と良忠自作の彼女の肖像画を描き送るほどに。

### ★苦悩の判決文

人は大切な人を守る為、腹を満たす為に「ヤミ」と呼ばれる法律で禁じられているが食糧を求めて人々が走った時代。私は良い仕事をしたい、【判事】として正しい裁判をしたい、裁く私は当然ヤミは出来ない、かかわったら自信が持てない。

食糧管理法は悪法で有っても守るべき私は遵守するのが使命と遂行。

死の行進が始まる。

【判決例】一老女がヤミ米二升を買った罪など判決。

昭和22年間の犯人逮捕総数約60万件。

ヤミにまつわる事件は日増しに増える中で、孤高の判事は食糧法が有る以上守りに徹す。

「私はヤミと闘ってなら喜んで餓死しても良い」と何たる覚悟。

法とは何か?女神テミス像は皆、眼をつぶってるでないか、又は布で目隠しをしてるのは、正しい判断に迷いなく判決したい為。

私はソクラテスでは無い、だが悪法で有っても法を遵守、苦しいが法を守る判事でいたい。

### ★朽ちて倒れる

昭和二十二年八月二十七日当時三十三歳



# 「食糧危機の中で正義を貫いた判事の物語、その感動」

の山口判事は判決公判終えて判事室に戻ろうとして山口の意識が遠のいた。恐れて居た事がついに起きたのだ何と栄養失調だ。急病では無かった、倒れるべきして倒れたのだ。

## ★涙の帰郷

矩子夫人「主人を迎えに来て下さい」白石の実家に電話する。「一大事・一大事じゃ」六歳下の弟良和は急ぎ汽車に乗り向かう、一刻の猶予無いと感じて兄を抱えて再び汽車に乗る、

白石迄は二十数時間から三十時間、丸一日以上は掛かる、案の定空席などない、見かねた乗客の一人が声をかけ「此処に寝かせなさい」車両の隅を空けてくれた。白石の実家、八坂神社本殿の前にひざまずきひたすら祈願する、老女山口の母。「汽車の長旅どうか無事持ちこたえます様に」必死に祈った。

「母さん、すみません、すみません…」泣きじゃくり、親不孝をわびる母子の対面であった。

必死に生きようとしたが家族の介護もむなしく短い生涯を終える。

## ★山口夫人の誇り

餓死しても「ヤミ買いはしてはならぬ」といわれ、主人とともに配給生活を実行、子供達に食べさせた残りを二人で食べました。力が日に日に落ちて行くのがわかります。

主人の気持に打たれつつは行きますが、

これでいいのかと思いましたが、妻は主人の行く道に従う他は無かったですから必死でした。

主人が倒れ、私も倒れ、共に死ぬ覚悟でした。

主人の裁判官としての行き方は当然で有って、私達は清く正しかったと誇りに思っています。(涙)

ご飯が月に2〜3日、後はパンの日には三度三度パン、豆の配給日は豆だけ、トウモロコシの日はそればかりの、配給頼りで欠配日は地獄でした。

岳父からの援助もヤミと思えるので辞退しました。

大人だけなら配給でやって行けると思いますが、だが二人の子供に腹いっぱい食べさせ残りを私達が食べました。

子供はおかげで元気に育ってますが、「裁判官」には育てません。

## ★父の回顧

「俺が良忠を殺した」自分の夢を託した教育によって、正義の感覚を植え付けてしまい死にまで追い詰めた。

祖父から父から子へと脈打って続く肉親の情愛と魂、そして絆は不思議な家族愛が構成された要素が其処に有ったのか、嘆き悲しむ。

## ★死の直前に一つの歌を詠んでいた

「帰り来て ふるさとの空 かくばかり 青かりしとは しらざりしかな」

八坂神社境内になる大好きな柿を口に入れ

る様に成ったのもつかの間、熟するのを待つかの様に11月11日に歿する。

★時のマッカーサーは山口判事の死を知り、給与を倍にするように指示しました。

## 追伸

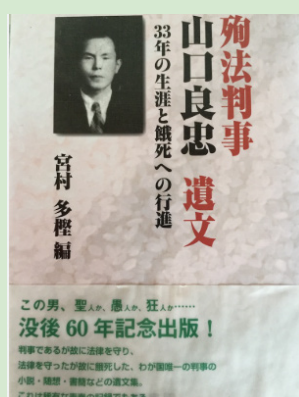
令和6年6月7・8日★山口良忠氏をモデルにした「テミス女神」が佐賀で講演されたりしい、私も見たかった、この会報誌に寄稿する以前に知れたかった、今にして残念です。



正義の女神「テミス像」



佐賀県杵臼郡白石町の八坂神社  
宮司の長男として生まれる。



## 古賀税理士事務所

所長 古賀 幹雄

(佐賀市出身)

530-0012 大阪市北区芝田 2-2-13

日生ビル東館 405号

TEL 06-6377-5091 FAX 06-6377-5093

(一社) 全国建設室内工事業協会



株式会社 大洋創建

代表取締役 石田 洋

〒849-0302

佐賀県小城市牛津町柿樋瀬 1104-3

TEL 0952-66-0219 FAX 0952-66-3895



株式会社 ウチダ

建築・土木資材の総合商社

- 鉄鋼製品、建築・土木資材一般
- セメント、生コンクリート - 石油製品

代表取締役 内田 陽三

佐賀県佐賀市駅南本町 6 番 7 号

TEL 0952-24-3191

社会福祉法人 晴寿会 理事長 寺田 洋臣

〒849-0916 佐賀市高木瀬町東高木 1170 TEL 0952-30-1165

【本館・ケアポート晴寿】

- ・特別養護老人ホーム
- ・ショートステイ
- ・ケアマネジメント
- ・ホームヘルプ
- ・ゲートボールコート（使用無料）

【別館・ケアサポート晴寿】

- ・有料老人ホーム
- ・デイサービス
- ・小規模多機能ホーム

【佐賀市城北地域包括支援センター】

- ・おたっしや本舗 城北
- ・介護予防支援事業所

【アクティブデイ ケアポート晴寿】

- ・デイサービス（運動機能訓練）

〈24時間いつでもサポート〉 ヨク イ イロ ヲ

0120-491165 携帯電話可



ふわっと  
立ち上がる髪へ

※1 日本初! タマゴ由来 頭皮保護成分

※2 HGP配合

PFI 株式会社 ファーマフーズ

京都府京都市西京区御陵大原 1-49



医薬部外品 1本75mL  
薬用育毛剤 ニューモ

※1 育毛剤に関する成分用途において ※2 独自の方法で製造した特別な卵黄リゾホスファチジルコリン（頭皮保護成分）

磁器の総合オートクチュールメーカー  
岩尾磁器工業株式会社

(佐賀県有田町)

代表取締役社長 岩尾 慶一

大阪営業所 所長 岩永 和昌

530-0044 大阪市北区東天満 1-7-17 東天満ビル 10 階

TEL (06)6353-6174 FAX (06)6354-0670

整形外科・リハビリテーション科・リウマチ科

介護予防通所リハビリテーション 居宅介護支援事業所

医療法人

信愛整形外科医院

院長 森永 秀和 副院長 森永 穰地

<https://www.shin-ai-seikei.jp/>

佐賀市川原町4番8号(youme マート北)

電話 0952-22-1001



技術と誠意で躍進する

株式会社 大洋建設

代表取締役 糸山 博幸

〒840-0027 佐賀市本庄町大字本庄 253-12

TEL 095224-8251/FAX 0952-23-1721



株式会社 戸上電機製作所

代表取締役社長 戸上 信一

本 社 〒840-0802 佐賀県佐賀市大財北町1-1

TEL(0952)24-4111 FAX(0952)26-4594

関西支店 〒564-0053 大阪府吹田市江の木町12-5(大阪戸上ビル)

TEL(06)6386-8961 FAX(06)6338-1375



MC  
花田百合奈



MC  
平川邦明



かちかち  
KACHI KACHI  
LIVE

月曜～木曜  
午後3時15分～  
金曜  
午後4時15分～

SAGA TV



## 新たな門出と未来への挑戦

新年度を迎えて、新しい一步を踏み出す時がやってきました。関西・中京事務所の藤田所長、村山課長が任期を終え、佐賀へ戻られました。これまでの尽力に深く感謝するとともに、新天地でのさらなる活躍を心よりお祈り申し上げます。

その一方で、新しく山口所長、北川課長が赴任され、これからの活躍に大きな期待が寄せられています。

また、広報部にはITを得意とするメンバーが加わり、情報発信の強化が進んでいます。会報誌の充実、ホームページの刷新、SNSの活用など、今後の広報活動に新たな展開が生まれそうです。より多くの方々に私たちの活動を知っていただき、会員の増加にもつながることを期待しています。

そして、時代の変化とともに世代交代の流れも訪れています。次の世代へとバトンタッチしながら、未来を見据えた組織づくりを進めていくことが重要です。少子高齢化、人口減少が進む中、今の若い世代のニーズを的確に捉え、共に歩むことが求められています。

変化の時を迎える今、私たちは新たな挑戦を続けてまいります。これからも皆様のご支援をよろしくお願いいたします！

広報部会 宮城

常在 お客様貢献



# 松尾建設株式会社

代表取締役社長 松尾 哲吾  
大阪支店長 井田 了

本店 〒840-8666 佐賀市多布施一丁目4番27号  
TEL (0952) 24-1181 FAX (0952) 23-4211  
大阪支店 〒532-0011 大阪市淀川区西中島5丁目9番1号  
新大阪花村ビル4階  
TEL (06) 6838-4457 FAX (06) 6885-2771



## 佐賀県農業協同組合



〒840-0803  
佐賀県佐賀市栄町3-32  
TEL:0952-25-5176  
FAX:0952-26-8264

## CITY LINE 名門大洋フェリー

毎日2便で大阪と北九州を結びます。  
快適な瀬戸内海の船旅をお楽しみ下さい。



◆ご予約・お問合せ

予約センター: 050-3784-9680

ホームページ: <http://www.cityline.co.jp/>



## 株式会社 立石構造設計

水とともに、人とともに。  
これからも「社会に必要とされ続ける」  
企業を目指してまいります。



# 株式会社 ミゾタ

取締役社長 井田 建

本社/佐賀市伊勢町15番1号 TEL 0952-26-2551  
大阪支店/淀川区西宮原1丁目5-28-703 TEL 06-6210-6748

## 社労士法人 中村事務所

貴方の企業を繁栄させるサポート法人

企業に合った就業規則作成・給与計算サポート  
働き方改革によるサポート・人事労務に関する相談・指導

### 社会保険労務士 中村 昭彦

(佐賀市出身)

550-0014 大阪市西区北堀江 1-22-20 2F  
TEL 06-6531-5411 FAX 06-6531-5476

URL <http://www.nakamura-sr.com>



関西佐賀県人会の情報を届けます

# LINE 公式アカウント 友達募集中



伊万里 藍染窯  
TAICHIRO KILN

**TORISHIMA**

世界中の  
よりよい明日のために。

トリシマは、社会に欠かせない「ポンプ」を通して、  
世界が抱えるさまざまな課題を解決しながら、人々の  
暮らしを持続的に豊かにしていきます。

トリシマのマスコット  
「トリポン」

株式会社西島製作所 本社工場：大阪府高槻市宮田町1-1-8  
佐賀支店：佐賀市唐人二丁目5-8  
株式会社九州トリシマ 佐賀県武雄市若木町大字川古9857-13

すこやかな毎日、  
ゆたかな人生

**Glico**

効果を  
カラダに。

1日分のビタミンE※2  
食物繊維

アーモンド  
効果

※1 効果とはビタミンE、食物繊維が摂取できることです。  
※2 「栄養素等表示基準値」より。

いつも、スポーツのそばに

エア・サロンパス<sup>α</sup>  
**Salonpas.**

瞬時に冷やし  
痛みを鎮める

Hisamitsu

筋肉痛・筋肉疲労に  
第3の鎮痛薬

100%  
有効成分

## 2026年 冬 佐賀玉屋 新本館グランドオープン



本館建替え中も、南館と新しくオープンした  
東別館で通常通り営業。  
皆様のお越しを心よりお待ちしております。

**金 Tamaya SAGA**

〒840-8580 佐賀市中の小路2-5 ☎(0952)24-1151  
営業時間/午前10時～午後6時30分

東別館 スイーツ&ギフト  
サービスカウンター

※画像は完成予定図  
イメージです。



## 集まろう！佐賀んもん 「関西佐賀県人会」

事務局 大阪市北区梅田1丁目3番 1-900 大阪駅前第一ビル 9F

佐賀県関西・中京事務所内

TEL (06) 6136-7850 / FAX (06) 6136-7940

事務局長：福富 一郎（佐賀市出身）

編集責任者：丸尾 繁治（伊万里市出身）

編集担当者：宮城 孝弘（鳥栖市出身） 蒲原 勉（佐賀市出身） 伊東 政宏（佐賀市出身）

佐田 創（佐賀市出身） 長尾 和紀（大阪市出身） 宮田 恭平（佐賀市出身）



関西佐賀県人会

Click

kansai-saganmon.sakura.ne.jp

